

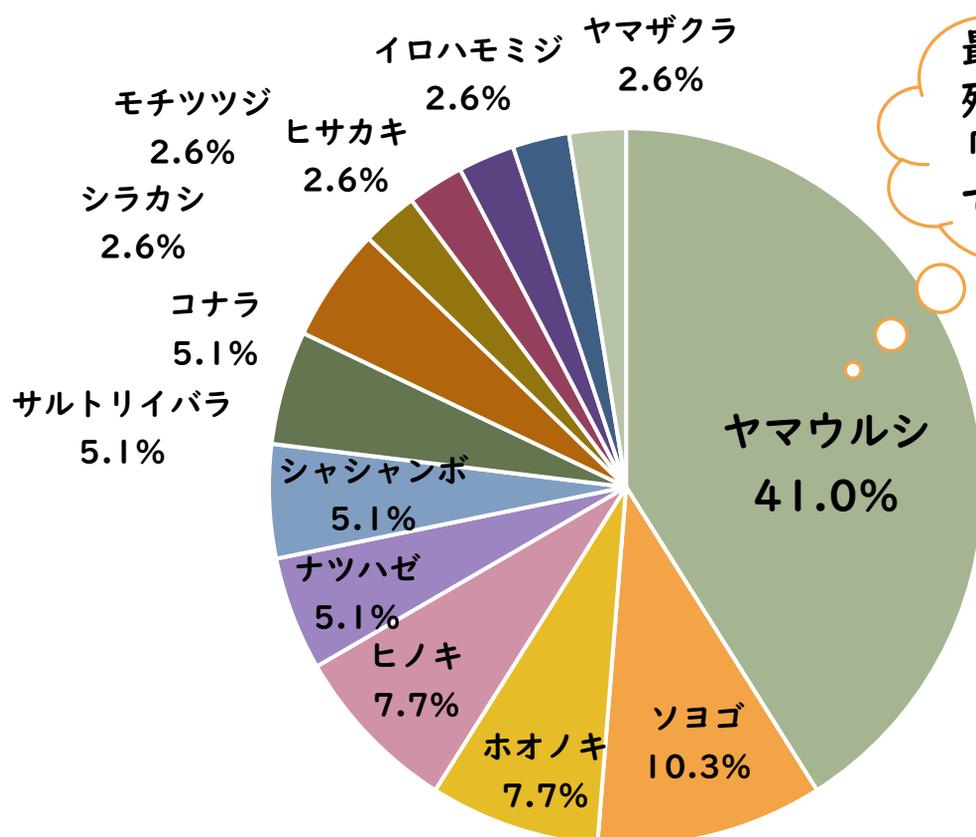
1年生 鳩吹山自然観察実習

5月13日に、可見市の鳩吹山(313m)で1年生が初めての校外実習を行いました。樹木観察実習では、イヌブナやガンピ、モチツツジなど10種類の樹木の葉を識別するというテストを行い、林科の生徒として、樹木の知識を増やすことができました



順位	樹種名	科名	針・広・常・落	回答数	特徴、雑学など
1	ヤマウルシ	ウルシ科	落葉広葉樹	16	葉は羽状複葉で、触れるとかぶれる。陽樹であり、明るい林内に普通に生えている。
2	ソヨゴ	モチノキ科	常緑広葉樹	4	葉の縁が波打つことが特徴。風にそよぐ時の音が名の由来。
3	ホオノキ	モクレン科	落葉広葉樹	3	鋸歯のない巨大な葉が特徴。樹高は30mに達し、葉は朴葉寿司に使い、木材としても有用である。
3	ヒノキ	ヒノキ科	常緑針葉樹	3	日本を代表する常緑針葉樹の一つ。葉裏にY字模様がある。建築材としてとても有用。
5	ナツハゼ	モチノキ科	落葉広葉樹	2	とても乾燥に強い樹木で、実はブルーベリーと同様に食用となる。葉に剛毛が多いのが特徴。
5	シャシャンボ	モチノキ科	常緑広葉樹	2	とても乾燥に強い樹木。葉脈に突起があるのが特徴で、その点で識別しやすい。
5	サルトリイバラ	ツツジ科	落葉広葉樹	2	つる性の樹木であり、大きなハート形の葉が特徴。葉は和菓子の餡麩三喜羅を包むのに用いるほか、実も観賞用となる。
8	コナラ	ブナ科	落葉広葉樹	2	葉の縁が波打つこと、樹皮の裂け目がねじれることが名の由来。乾燥した尾根に多い。
9	モチツツジ	ツツジ科	半常緑広葉樹	1	触ると良く粘る葉が特徴的である。日当たりの良い岩場など乾燥した場所に多い樹木。
9	ヒサカキ	ツバキ科	常緑広葉樹	1	陰樹であり、様々な環境に生える。サカキの代用として仏花などとして用いられる。
9	ヤマザクラ	バラ科	落葉広葉樹	1	代表的なサクラ類の一つである。春に赤い新緑と花が同時に開くのが特徴で、とても美しい樹木である。
9	シラカシ	ブナ科	常緑広葉樹	1	葉の主脈が白いことが特徴である。生垣に利用されたり、木材としても道具の柄などに有用。
9	イロハモミジ	ムクロジ科	落葉広葉樹	1	最も身近なカエデ類であり、庭園木としてもよく利用されている樹種である。

鳩吹山 最も印象に残った樹種ランキング2025



最も印象に残った樹木は、「ヤマウルシ」でした。



山頂にて記念撮影
をしました。とても楽
しく充実した実習に
なりました。

生徒の感想(抜粋)

- ・ヤマウルシなどかぶれる危険な木があることと、様々な樹木の特徴が知れた。
- ・クラスの人との仲がより深まり、自然の中で樹木について沢山学べてよかった。
- ・たくさんの樹種に会い、知ることができました。登山はきつかったけれど、最高の風景を見ることができました。また山に登ってみたいです。
- ・樹種を探すゲームが楽しかった。今後も樹木の特徴を覚えられるように、勉強に生かしていきたいと思いました。
- ・色々な樹種の葉を見ましたが、コナラの葉にヤママユがいることが分かった。
- ・山のような自然は最高だと思いました。遠くから見ると同じようでも、実際に見るとたくさんの樹種がある事に驚きました。